

## 総務委員会会議録（要点筆記）

令和4年6月20日（月）

午前9時30分 開会

○山田清一委員長

ただいまから総務委員会を開会します。

始めに、陳情について、意見陳述を希望されている案件があるため、陳情第4号から第10号及び第13号については、順序を繰り上げて意見陳述と審査を行ってよろしいでしょうか。また、意見陳述者を含め、傍聴の申し出がありますので、これを許可することとしてよろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

ご異議なしと認めます。しばらく休憩します。

午前9時31分 休憩

午前9時59分 再開

○山田清一委員長

委員会を再開します。議事を行います。

「陳情第4号、最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出を求める陳情中、総務委員会が所管する事項について」を議題とします。

ご意見はありませんか。

【発言を要求する者なし】

ご意見はないようですので、これで終わります。

お諮りします。ただ今から、討論を省略し、採決することにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本陳情を採択することに賛成の委員の挙手をお願いします。

【賛成者挙手】（委員6名中、挙手0名）

挙手なしです。よって、「陳情第4号中、当委員会に分割送付された案件」は「不採択」と決定しました。

次に、「陳情第5号、公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情」を議題とします。

ご意見はありませんか。

【発言を要求する者なし】

ご意見はないようですので、これで終わります。

お諮りします。ただ今から、討論を省略し、採決することにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本陳情を採択することに賛成の委員の挙手をお願いします。

【賛成者挙手】（委員 6 名中、挙手 0 名）

挙手なしです。よって、「陳情第 5 号」は「不採択」と決定しました。

次に、「陳情第 6 号、直ちに 1 日 8 時間働けば人間らしく暮らせる社会を実現するとともに、1 日 7 時間労働制をめざすことを求める意見書の提出を求める陳情」を議題とします。

ご意見はありませんか。

【発言を要求する者なし】

ご意見はないようですので、これで終わります。

お諮りします。ただ今から、討論を省略し、採決することにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本陳情を採択することに賛成の委員の挙手をお願いします。

【賛成者挙手】（委員 6 名中、挙手 0 名）

挙手なしです。よって、「陳情第 6 号」は「不採択」と決定しました。

次に、「陳情第 7 号、住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情」を議題とします。

ご意見はありませんか。

【発言を要求する者なし】

ご意見はないようですので、これで終わります。

お諮りします。ただ今から、討論を省略し、採決することにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本陳情を採択することに賛成の委員の挙手をお願いします。

【賛成者挙手】（委員 6 名中、挙手 0 名）

挙手なしです。よって、「陳情第 7 号」は「不採択」と決定しました。

次に、「陳情第 8 号、地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情」を議題とします。

ご意見はありませんか。

【発言を要求する者なし】

ご意見はないようですので、これで終わります。

お諮りします。ただ今から、討論を省略し、採決することにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本陳情を採択することに賛成の委員の挙手をお願いします。

【賛成者挙手】（委員 6 名中、挙手 0 名）

挙手なしです。よって、「陳情第 8 号」は「不採択」と決定しました。

次に、「陳情第 9 号、福祉職員や保育で働く職員の人材定着・確保のため職員配置基準と報酬・公定価格を抜本的に改善し、離職しない福祉・保育現場の実現を求める意見書の提出を求める陳情

中、総務委員会が所管する事項」を議題とします。

ご意見はありませんか。

【 発言を要求する者なし 】

ご意見はないようですので、これで終わります。

お諮りします。ただ今から、討論を省略し、採決することにご異議ありませんか。

【 「異議なし」との声あり 】

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本陳情を採択することに賛成の委員の挙手をお願いします。

【 賛成者挙手 】（委員 6 名中、挙手 0 名）

挙手なしです。よって、「陳情第 9 号中、当委員会に分割送付された案件」は「不採択」と決定しました。

次に、「陳情第 10 号、消費税率 5 %への引き下げと大企業や富裕層への適正な課税、インボイス制度の中止を求める意見書の提出を求める陳情」を議題とします。

ご意見はありませんか。

【 発言を要求する者なし 】

ご意見はないようですので、これで終わります。

お諮りします。ただ今から、討論を省略し、採決することにご異議ありませんか。

【 「異議なし」との声あり 】

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本陳情を採択することに賛成の委員の挙手をお願いします。

【 賛成者挙手 】（委員 6 名中、挙手 0 名）

挙手なしです。よって、「陳情第 10 号」は「不採択」と決定しました。

次に、「陳情第 13 号、再審法（刑事訴訟法の再審規定）の改正を求める意見書の提出を求める陳情書」を議題とします。

ご意見はありませんか。

○渡邊昭司委員

今回提出された陳情書は、「法制審議会」に再審法の審議が開始されることを求めるものであり、会派として賛成したいとの考えです。

○山田清一委員長

ほかにご意見はありませんか。

【 発言を要求する者なし 】

ご意見はないようですので、これで終わります。

お諮りします。ただ今から、討論を省略し、採決することにご異議ありませんか。

【 「異議なし」との声あり 】

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本陳情を採択することに賛成の委員の挙手をお願いします。

【賛成者挙手】（委員６名中、挙手６名）

挙手全員です。よって、「陳情第１３号」は「採択」と決定しました。

しばらく休憩します。

午前１０時８分 休憩

午前１０時９分 再開

○山田清一委員長

委員会を再開します。議事を行います。

議案第４８号「令和４年度半田市一般会計補正予算第３号中当委員会に分割付託された案件」を議題とします。当局の補足説明を求めます。

【補足説明】（当局説明）

○杉浦郁夫秘書課長

補足説明はありません。

○毛利悦子人事課長

２款総務費１項総務管理費１目一般管理費の補正額８４万７千円は、「民間人材登用支援業務委託料」として、全員協議会で説明した「市長特任顧問」及び「プロジェクトリーダー」を公募するにあたり、募集や選考にかかる業務の一部を民間の人材採用・求人情報会社へ委託することにより、実施したいとするものです。

今回の市長特任顧問、プロジェクトリーダーの雇用は、市長の思いとして、民間の方の発想、考え方、仕事のやり方を市政に取り入れていきたいというのが一番の理由です。今のこのタイミングで、民間の力を使って真っ先に取り組まなければならないことは、やはり中心市街地の活性化であり、ＪＲの鉄道高架が始まっているこのタイミングで、中心市街地をなんとかしなければ、このままずるずると衰退してしまうという危機感があり、これが最後チャンスだという思いで民間の方の力を借りて、改めてチャレンジしていこうというものです。また、農業に従事する人が減少する中、６次化により、農業者の所得向上と新たなブランド構築を図り、これによりさらに新規就農者を呼び込むことでまちを活性化したいという思いから民間の方の力を借りたいとするものです。

選任にあたっては、専門的な知識・経験を持つ優秀な人材を広く全国から募るため、募集業務の一部を民間の人材採用・求人情報会社へ委託したいとするものです。委託内容は、公募に関する専用特設サイトの開設や、Web広告、SNSによる周知、各種求人サイトへの掲載のほか、選考にあたっての応募情報の管理や、録画面接の実施などを予定しています。選考にあたっては、応募者に、具体的な施策や手法と、市として準備すべき事業費の見込みのほか、成果指標と令和７年３月末時点での目標値、実施のスケジュールを提案いただき、その内容を市で検討して採用していこうと考えています。採用までのスケジュールとしましては、公募のための準備期間を経て、８月中旬に募集開始、募集期間は約１か月間とし、書類選考ののち、１０月にはビデオ選考と最終面接により採用予定者を決定し、１２月１日からの勤務開始を目指すものです。

○榊原正彦財政課長

補足説明はありません。

○鈴木貴司収納課長

補足説明はありません。

○出口久浩防災監

歳入、18款1項寄附金5目消防費寄附金、非常備消防費寄附金6万2千円の追加は、消防団活性化のために株式会社伊藤園名古屋南支店様より6万1,945円の寄附をいただいたものです。歳出、8款消防費1項消防費2目非常備消防費10節消耗品費6万2千円の追加は、消防団をPRするために啓発チラシと合わせて配布するエコバックを購入するものです。

○山田清一委員長

補足説明は終わりました。ただ今から質疑を行います。

ご質疑ありませんか。

○伊藤正興委員

民間人材の募集について伺います。今回、求人サイトで新たに外部の人材を登用することを募集するということは、これまで皆さんが行ってきたことを事実上放棄して、外部の力に頼るということによいでしょうか。

○山田幸企画部長

今まで実を結んできたとはいえない状況ではあると思いますが、徐々に人は育ってきていると思います。民間人材の方が一人でなんでもできるとは考えていません。街づくりに取り組んでいただき、これまで育てていただいた市民の方、職員も併せて、全市をあげて取り組んでいくということから、民間の力を借りるものであり、これまでのものを否定しているものではありません。

○伊藤正興委員

求人サイトの委託料として84万7千円が計上されていますが、全国的にはいろいろなサイトがあります。今回の計上金額は、提示されたものを計上しているのか、交渉したものなのか、経緯を教えてください。

○毛利悦子人事課長

通常の採用にあたっては求人サイトを利用しています。その場合、1つのサイトの掲載は、20万円から30万円であり、今年度も2つのサイトを利用しており、55万円の予算を計上しています。今回は、金額自体は、提示されたものを計上していますが、3つのサイトでの求人情報の掲載、登録するのみではなく民間の会社のこれまでのノウハウを活かし、求職者へ訴求力の高い情報提供、訴求力の高い記事を作成すること、選考支援のサービスやエントリーの際の情報管理のシステムを利用する、ビデオ面接のツールを利用するなどのことから適切な水準であると考えています。

○伊藤正興委員

求人サイトの募集期間と、万が一、応募がなかった時について、どのように検討しているのか教えてください。

○毛利悦子人事課長

募集期間は、1か月間を予定しています。他の自治体の例を参考にしながら、期間を決めています。長くともよいというものではなく、一般の新卒採用とは異なり、中途や経験者の採用というのは、流動的

なものになり、スピードが必要ということから 1 か月間の募集期間で十分であると考えています。応募がなかった際ということですが、他市の事例をみても今回、一定の申し込みがあると考えています。

○伊藤正興委員

今後のスケジュールについて教えてください。

○毛利悦子人事課長

このあと業者との契約が済んだら準備を進め、8 月中旬から 9 月中旬までの 1 か月間を募集期間として予定しています。

○中村和也副委員長

求人サイトの中には、スカウトという手法は要素として含まれていますか。

○毛利悦子人事課長

今回の委託契約の中にはスカウト手法も含まれています。対象となる求人者の登録者の中から条件に見合った方、ターゲットを絞って情報を送るスカウトとして約 1, 900 件を予定しています。

○中村和也副委員長

登録のある属性を絞って送るとのことですが、スカウトを使用した場合、一般企業では年収の 3 か月分を増額して支払うことが一般的になりますが、その費用は今回発生しないということですか。

○毛利悦子人事課長

今回の委託契約には、民間人材登用支援業務に対する委託料を計上したものであり、追加費用は発生しません。

○嶋崎昌弘委員

8 万 4 千 7 百円に関する委託契約内容を伺うことは可能ですか。

○毛利悦子人事課長

情報提供を行うことは、可能です。

○嶋崎昌弘委員

委託契約先は、すでに決定しているのですか。

○毛利悦子人事課長

正式な決定は、これからであり、決定はしていません。

○嶋崎昌弘委員

民間の求人会社は、市の職員がみつめてきたものですか。それとも、市長によるものですか。

○毛利悦子人事課長

市長公約により民間人材の登用ということで公募を行う旨の指示はありましたが、民間の求人会社については、他の自治体でも多くの実績があることなどを考慮し、人事課にて探して内容を伺っているものです。

○嶋崎昌弘委員

何名くらいの応募を予定していますか。また、応募後の具体的なことは決まっていますか。

○毛利悦子人事課長

応募の人数として、市長特任顧問は、50 名程度、プロジェクトリーダーは 100 名程度を見込んで

います。書類選考等何名までに絞るといった具体的な内容については、現時点では決定していません。

○嶋崎昌弘委員

民間でやることは問題ないと思いますが、このようなことを市の職員でやることはできないのかな、と思ったのですが、職員ではできないということでよいですか。

○毛利悦子人事課長

半田市から、職員が広報するものは限りがあり、専門性の高い方を全国から募集するためには民間の力を借りるということに至ったものです。

○渡邊昭司委員

民間の求人会社については、自治体の登用実績などを考慮するということでもよいでしょうか。

○毛利悦子人事課長

様々な民間の求人会社から内容を伺っていますが、現在話を伺っている民間の求人会社は、他の自治体の事例をみても自治体の募集に力を入れ、特設サイトを開設するなどしています。このように自治体に特化した実績があるところは、他にはないといえ、話を伺っているものです。

○山田清一委員長

ほかに、ご質疑ありませんか。

ないようですので、これで質疑を終わります。お諮りします。ただ今から討論を省略して、採決に入ります。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。

本案は、原案のとおり決定することに、賛成の委員の挙手をお願いします。

【賛成者挙手】

挙手、多数です。よって、議案第48号「令和4年度半田市一般会計補正予算第3号中、当委員会に分割付託された案件について」は、原案のとおり可決しました。

○山田清一委員長

次に、議案第50号「令和4年度半田市立半田病院事業会計補正予算第1号」を議題とします。当局の補足説明を求めます。

【補足説明】（当局説明）

○榊原崇病院管理課長

説明はありません。

○山田清一委員長

補足説明は終わりました。ただ今から質疑を行います。

ご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり】

ないようですので、これで質疑を終わります。お諮りします。

ただ今から討論を省略して、採決に入ります。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。

本案は、原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

異議なしと認めます。

よって、議案第50号「令和4年度半田市立半田病院事業会計補正予算第1号」は、原案のとおり可決しました。

○山田清一委員長

次に、議案第51号「半田市議会議員及び半田市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部改正について」を議題とします。当局の補足説明を求めます。

【補足説明】（当局説明）

○山本勇夫総務課長

補足説明はありません。

○山田清一委員長

補足説明は終わりました。ただ今から質疑を行います。

ご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり】

ないようですので、これで質疑を終わります。お諮りします。

ただ今から討論を省略して、採決に入ります。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。

本案は、原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

異議なしと認めます。

よって、議案第51号「半田市議会議員及び半田市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部改正について」は、原案のとおり可決しました。

以上で、当委員会に付託されました議案は、審査を終了しました。なお、委員長報告は、正副委員長にご一任いただきたいと思います。よろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございました。

それでは、ほかに何かありましたらお願いします。ないようですので、本日の委員会はこれにて閉会いたします。

午前10時33分 閉会